



あなたのカルマ鑑定書
～ソウルメイトに出会えないのは？
人生の旅とソウルメイトの深い関わり～

Ms. Satomi

Sさん、こんにちは ^^

リーディング遅くなり本当にごめんなさい。

さっそくリーディングに入りましょう。

まず最初に前回のリーディングの振り返りをしてみます。

小さな魂の形態が3つあるとそのとき申し上げていました。

1つはかなり開いてて、もう一つはちょっと開いてて、

もう一つは固く閉じている、そんなことを書かせていただいていたのですが、

最後の固く閉じている小さい魂は、閉じてはいますが

虹色で果実のような柔らかさがでてきています。

丁度果物が少しずつ熟するように・・・。

もうすぐ開くのではないのでしょうか。

そして二つ目の過去世で「待たせたね」といって突然現れた男性は

今のダーリンのようです。

初めにリーディングを渡したとき、タイの仲の良い男性の方（名前忘れまして）

かなと思ったのですが、お写真をみて違うなって思っていたのですが、

誰なのだろう？とずっと気になっていました。

膝枕のあの光景もなんだろう？と思うくらいに印象深かったので。

でもダーリンのお写真をみせていただいて、

この人かもしれないなとなんとなく思ってリーディングしたら、

やっぱりそうだったみたいです。

出会い方もやっぱり突然なんだって思っていました ^^

では今回の魂の旅へ入っていきましょう。

7, 8 歳ぐらいの男の子と女の子みえます。

この場面は過去世といよりも魂の源のイメージのようです。

2 人は崖の上にとっています。（でも地球上ではないようです）

風が強く二人の髪の毛も乱れていますが、二人は怖れていません。

2 人で抱き合い、すごく意志の固いすどい目で暗い空にある

一点の明るい部分をみつめています。

男の子はダーリン、女の子は S さんです。

一点を見つめているその場所は、二人の故郷ともいえる場所です。

温かで安心感があって優しさに包まれた場所です。

そしてその場所に17, 8歳ぐらいの女性の姿がみえます。

ダーリンである男の子とSさんである女の子とその女性は

魂の大元が一緒のようです。

その女性は二人を見送っている、そんな立ち位置です。

2人の出発の場面のように。

これからのたくさんの人生を歩いていく、

頑張らねばというそんな感じなのです。

(わくわくする感覚も感じれます。)

それが固い意志をもったするどい目にあらわされています。

2人は7, 8歳という幼い子どもの姿をしていますが、

中味はかなり成熟しています。

子どもの姿をした大人のようです。

そしておでことおでこをくっつけて、

お互いの涙を手で拭いながら、

「きっと大丈夫」と別れました。

この場面はここでとぎれました。

場面が変わります。

場所は砂漠などもある乾燥地帯。

馬に乗っている20代の男性と女性の姿がみえます。

夫婦のようです。

男性はSさん、女性はダーリンです。

何かの行商人のような職業をされているようです。

住む場所を転々としながら、生活を営んでいるようです。

女性はとても美しく聡明で、行きつく場所で商売をすると

すぐに噂にあがるほどでした。

ある日、その地域を牛耳っている役人が来ていました。

女房を置いて出て行けと。

当然、男性は断固として反対しましたが、

蹴られたり、殴られたり、瀕死の状態をおわされ、

カづくで女性を奪われてしまいました。

お金で女性をつれてくるように金持ちに雇われたようです。

男性は少し離れたところに家を構え、女性を取り戻す機会を伺っていました。

一方女性は最初は絶望感で何度も死を覚悟しましたが、
男性を心の支えにして、精神的にギリギリ崖っぷちでなんとか
バランスをとりながら、生きていました。

月日は何年も経ちます。

女性は拉致された後は、お金持ちの男性の側室という立場でしたが
正室の女性は、お金持ちの男性よりも随分と年上で病弱だったため
女性が実質的にはその家の奥様だったようです。

男性には決して心を許すことはしませんでした、
その息子にあたる男の子とは心を通わせるようになりました。
母親である女性は病弱、父親である男性は横暴なために
愛を知らずにいた男の子に愛情を注いでいました。
男の子の身の回りの世話を使用人にさせずに自ら行い、
きめ細かいケアをしていました。

それは自分自身も救われる行為だったようです。

その男の子の中に心の拠り所を得ていました。

そんなとき家をでるチャンスが訪れます。

金持ちの男性の経済状況が悪化したのです。

でも彼女は逃げ出すことはしませんでした。

その男の子の独立にもう数年必要だったからです。

女性は男性に言いました。

「また会える。そのときは一生一緒にいよう。

今、私はここにいるのが正解だと思う。」

と女性は男性にキスをしてまた戻っていきました。

男性はひどく絶望をし、怒りまきちらし

悲しみに打ちひしがれていましたが、

この地を離れ旅を再開することにしました。

それは女性を愛していた男性の精一杯の愛情表現でもありました。

二人とも知らない土地が大好きでした。

その土地の風土や料理、人々の個性・・・

しんどいこともあるし、不安定だけど、旅が与えてくれる恩恵は

二人がずっとずっと笑っていられることでした。

だから男性は女性の方まで知らない土地を楽しむことにしたのです。

もう一つの過去世です。

お父さんと息子さんです。

時代は16後半から17世紀ごろの雰囲気があります。

お父さんはSさん。息子はダーリンです。

お父さんの職業は今でいうところのお医者様のようです。

息子であるダーリンさんは障害をもっているらしいです。

関節が変形する病気のようにです。

お母さんは数年前に同じような病気による合併症で他界しています。

お父さんは必死に医学書や文献を読んでいます。

息子の病気を治したいようです。

家には実験室のようになっており、一生懸命いろいろな実験を繰り返しています。

マッサージのようなものも習い、息子に施しています。

そのうちにエネルギー治療が息子の体を癒すことを発見します。

今の霊気やフラワーレメディのようなものです。

ただ16, 7世紀は、だいぶ沈静化したとはいえ、

そういうエネルギーワークは魔女狩りの対象となっている時期でした。

なのでひそかにされていたようです。

表向きは普通の医者です。

ただたくさんのお患者さんの中にはエネルギー治療がよくだらうなと

思うケースは多々あり、最初は秘密にしていたが、

患者さんにわからないようにこっそりと施術し、

快方に向かわせていました。

その結果、必然的に名医とのうわさが広がりっていったのですが、

時代があまりよくないので身の危険を感じ、遠くに引っ越します。

息子の病気は少しずつですが回復してきました。

小さな村で医者であることを隠し、農業や工芸で身を立てる生活をしています。

息子はとても賢く聡明で、お父さんと同じように医者になる夢がありました。

でもお父さんを一人にできないという気持ちが強く、

その夢をかなえることに躊躇していましたが、

お父さんは力強く後押しをすることで

その土地を離れる決心をします。

数年後、立派な医者として活動していたのですが、

自分のいる場所はどこではないと、お父さんのところに帰ってきます。

自分が戻ってきた場所は相変わらずの小さな村。

医者と学校の先生のような立場を兼務し、

村の人や子どもたちにとってなくてはならない存在になっています。

息子は後悔は全くしていません。

ここにはすべてがある、父も妻も娘にはじまり

何もかもがすべてであるという確信にみちた気持ちを持っていました。

これ以上はないほど愛情深い家族の形態を過ごしたようです。

次にホロスコープを見てみましょう。

お二人のホロスコープは陰と陽がぴったり合わさっていると言えるでしょう。

彼の太陽とSさんの月がぴったりと重なり合っています。

その他にとっても重要な感受点が重なっていてお互いが車輪のように

うまく歯車が回っているようなホロスコープです。

(みててびっくり ^ ^)

彼のMCがSさんの太陽とオポジション(180度)をとっており

彼の仕事や使命にあたるものがSさんと一緒にいることで

とても影響を与える配置となっています。

吉とでるか凶とでるかは、二人次第だということもいえますが、

他の星をみているときっと乗り越えられる、そんな感じです。

そしてお互いのMCがスクエア(90度)になっています。

MCというのは社会における目標到達点です。

スクエアはハードアスペクトなので、凶という意味もあるのですが、

他の感受点をかんがみると「刺激」ということになるでしょう。

お互いのツルが絡み合って上に伸びていくような感じです。

また彼の ASC は S さんの太陽とライン（120 度）です。

これは S さんが腕を広げて彼の誕生を心待ちにしていたことを

あらわしているといえるでしょう。

S さんの金星と彼の冥王星がオポジションです。

これは金星が破壊されることを意味しているようです。

悪いことではありません。

死と再生をつかさどる冥王星は

S さんの女性性を一旦破壊し、再生させるようです。

今後の絵や自分自身の女性としての在り方が変化してくると思います。

それは S さんの火星と彼の太陽がセクスタイル（60 度）を

とっていることから言えます。

女性にとっての火星は男性性をあらわします。

それが彼の太陽によりよりよい方向に向かうようです。

なので S さんの女性性と男性性がこれまでにない関わり合いを持つといえるからです。

逆もそうです。

彼の金星と火星は S さんの太陽とセクスタイルとラインです。

彼は今でも結構バランスのいい人なのかもしれませんが

もっともっと前面にこの世界（人々に）何かをもたらすような

ものが花開きそうですね。

S さんは 12 室に星が集まっていますが、

彼と関わることによって

その星たちが表舞台に姿をあらわすということもいえます。

今後それがどのような形で表れていくのか楽しみです。

感受点がたくさんありすぎて話がつきないので

最後にキロン（心の傷を表す）についてお話しします。

このキロン、彼の ASC と S さんの太陽とコンジャクションとラインをなしています。

お互いの過去世を含めた傷を受け入れ、

癒していくという流れになっていくようです。

.....ま と め

魂の故郷（次元）を一緒に降りてきた同士であり、

兄弟であり、親子であり、親友でもありました。

夫婦として物理的に離ればなれになったこともありますが、

絆は固くむすばれていました。

親子としてもお互いの才能に影響し合い、高め合い

そして愛し合い、自分たちの居場所を自分たちで創りあげてきました。

今生、さらにそれがパワーアップするのかなという感じです。

ホロスコープのことは書ききれなかったのですが、

なんせ重要な感受点がすごくお互いからみあっていました。

彼の仕事も S さんというソウルメイトによって完成系へ向かうようです。

余談ですが、ホロスコープをみるかぎりセックスの相性もいいかもです ^ ^ ;

彼と出会って急速に人生がフル回転しているようですが、

それは当然の成り行きなんだなとリーディングさせていただき思いました。

もちろんいいところばかりだともいいませんが、力強いお互いの星の関わり

なので乗り越えれますから大丈夫だし、S さん自身が心配はしていないかなと思います。

リーディングのご縁をいただきありがとうございました。

2016 年 5 月 3 日

Profile

中村まみ

北陸の富山県で古典西洋占星術による天職適職と過去世（前世）から

あなたへのメッセージをお伝えする占い師として活動しています。

プロのセラピストとしての技術と合わせて、自分自身を愛して満ち足りた

人生を歩むお手伝いをさせていただいております。

ブログも更新しておりますので、ご覧いただければ、嬉しく思います。

[Sttp://acimlessons.blog.fc2.com/](http://acimlessons.blog.fc2.com/)